茨城県立中央病院 手術部運営委員会 術前中止薬一覧

こちらに記載されているものは、手術や侵襲的処置を必要とする場合の基本的な術前中止期間を記載しています。
術前中止の判断は術式、侵襲度、また患者さんの状態に応じて主治医が患者さんとの間で行って下さい。

2025.4改訂

種類	一般名	商品名	茨城県立中央病院手術部推奨中止期間	
その他	微小血栓形成阻害剤	カプラシマブ	カプリビ	7日前から休薬
	乳児血管腫治療剤	プロプラノロール	ヘマンジオール	全身麻酔薬を使用する処置が予定されている場合は、処置の少なくとも48時間前に本剤の投与を中止
	TNF α 阻害薬	インフリキシマブ	レミケード(注射)	主治医判断
	放射性医薬品	塩化ラジウム	ゾーフィゴ(注射)	1週間前から休薬を推奨
	IL-23阻害薬	グセルクマブ	トレムフィア(注射)	6週間以上前から休薬を推奨
	ループ利尿薬	フロセミド	ラシックス	6時間前から休薬を推奨
	免疫抑制薬	シクロスポリン	ネオーラル	主治医判断
			サンディミュン(注射)	
		メトトレキサート	リウマトレックス メトジェクト(注射)	主治医判断 主治医判断
	アルコール依存症治療薬	ナルメフェン	セリンクロ	手術等においてオピオイド系薬剤を投与することが事前にわかる場合には、少なくとも1週間前に休薬
	脳循環・代謝賦活薬	イフェンプロジル	セロクラール	1～2日前から休薬
		ニセルゴリン	サアミオン	24時間前から休薬
	冠血管拡張薬	トラビジル	ロコルナール	2～3日前から休薬
		ジラゼブ	コメリアンコーワ	2～3日前から休薬
	虚血性心疾患治療剤	トリメタジジン	バスタレル	3日前から休薬
	骨粗しょう症治療剤	ラロキシフェン	エビスタ	3日前から休薬
		バゼドキシフェン	ビビアント	
	PDE5阻害薬 他類似薬	タダラフィル	アドシルカ	硝酸剤又は一酸化窒素(NO)供与剤(ニトログリセリン、亜硝酸アミル、硝酸イソソルビド等)との併用により降圧作用が増強し、過度に血圧を下降させることがあるため併用禁忌、そのため使用の可能性のある手術の際は中止
			ザルティア	
			シアリス	
マシテンタン/タダラフィル		ユバンシ		
リオシグアト		アデムパス		
シルデナフィル		レバチオ バイアグラ		
バルデナフィル	レビトラ			
肺高血圧治療剤	セレキシパグ	ウブトラビ	24時間前から休薬	
抗アレルギー剤	イブジラスト	ケタス	3日前から休薬	
	オザゲレル	ドメナン	24時間前から休薬	